

2024年3月期（第56期） 決算説明会資料

加賀電子株式会社

<プライム市場 8154>

2024年5月23日

KAGA ELECTRONICS CO., LTD.

目次

- **2024年3月期** P- 3～

2024年3月期決算 サマリー
業績ハイライト/セグメント・会社別概況
バランスシート/キャッシュフロー/通期業績予想

- **経営トピックス** P-29～

2024年3月期総括
在庫推移
『中期経営計画2024』経営目標の進捗状況
EMSビジネス拡大に向けメキシコ新工場指導
サステナビリティ中長期経営計画：主要KPI/進捗

- **参考情報** P-40～

2024年3月期 決算概要

上席執行役員 管理本部長
石原 康広

2024年3月期決算 サマリー

2024年3月期 実績

- **売上高は、前期比653億円 (10.8%) 減収の5,426億円。**
電子部品事業において、スポット需要の消失やグループ会社での大口顧客との取引縮小に加え、**3Q以降に在庫調整の影響**が本格化。
- **営業利益は、前期比64億円 (19.9%) 減益の258億円。**
販管費削減に努めるも、売上高減少に伴う売上総利益減少が主因。
- **当期純利益は、前期比27億円 (11.8%) 減益の203億円。**
投資有価証券売却益 (14億円) や企業買収に伴う負ののれん益 (4億円) 計上。
- **会社計画に対して、売上高は若干未達も、利益面では超過達成。**

2025年3月期 見通し

- **売上前提：**エレクトロニクス関連市場は、車載向けが中心となってけん引する中長期的な成長シナリオは不変も、24/3期下期から本格化した在庫調整は当面継続、**本格的な需要回復は25/3期下期を見込む。**
- **利益前提：**長引く在庫調整に加え、賃上げなど費用増を織り込む。
- **業績予想：**以上を踏まえ、**売上高5,550億円 (2.3%増)、営業利益260億円 (0.6%増)、当期純利益180億円 (11.5%減)。**

株主還元

- 24/3期：期末配当は、前回予想 (2023年5月11日公表) どおり1株当たり110円を**実施予定**。中間配当と合わせた**年間配当は、前期同額の1株当たり220円。**
- 25/3期：最終利益減益予想も、**1株当たり220円を維持。**

2024年3月期 業績ハイライト

(単位：百万円)

	2023/3期 実績	2024/3期 実績	前年比	2024/3期 業績予想 (2023年5月11日公表)	予想比
売上高	608,064	542,697	△10.8%	550,000	△1.3%
売上総利益	78,514 <i>12.9%</i>	70,452 <i>13.0%</i>	△10.3%	—	—
販売費及び一般管理費	46,265 <i>7.6%</i>	44,607 <i>8.2%</i>	△3.6%	—	—
営業利益	32,249 <i>5.3%</i>	25,845 <i>4.8%</i>	△19.9%	25,000 <i>4.5%</i>	3.4%
経常利益	32,739 <i>5.4%</i>	25,976 <i>4.8%</i>	△20.7%	25,000 <i>4.5%</i>	3.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	23,070 <i>3.8%</i>	20,345 <i>3.7%</i>	△11.8%	18,000 <i>3.3%</i>	13.0%
EPS (1株当たり当期純利益、円)	878.65	774.61	—	685.42	—
ROE	19.6%	14.5%	△5.1pt	13.3%	—
為替レート 円/US\$	135.47	144.62	—	135.00	—

(注)：1. 為替による影響額は、売上高が12,539百万円、営業利益が420百万円です。
2. 「*x.x%*」は、売上高対比の率を表します。

2024年3月期 セグメント別業績

(単位：百万円)

		2023/3期 実績	2024/3期 実績	前年比	2024/3期 業績予想 (2023年5月11日公表)	予想比
電子部品	売上高	539,342	472,583	△12.4%	471,500	0.2%
	セグメント利益	28,314 5.2%	20,887 4.4%	△26.2%	20,700 4.4%	0.9%
情報機器	売上高	43,680	44,305	1.4%	45,000	△1.5%
	セグメント利益	2,449 5.6%	2,924 6.6%	19.4%	2,500 5.6%	17.0%
ソフトウェア	売上高	2,998	2,567	△14.4%	4,500	△42.9%
	セグメント利益	286 9.6%	370 14.4%	29.0%	300 6.7%	23.4%
その他	売上高	22,044	23,241	5.4%	29,000	△19.9%
	セグメント利益	1,101 5.0%	1,555 6.7%	41.2%	1,500 5.2%	3.7%
合計	売上高	608,064	542,697	△10.8%	550,000	△1.3%
	セグメント利益	32,249 5.3%	25,845 4.8%	△19.9%	25,000 4.5%	3.4%

(注)：1. セグメント利益については、各事業部門では調整前の数値を記載し、合計は調整後の数値（営業利益）を記載しております。
2. 「x.x%」は利益率を表します。

2024年3月期 会社別業績

(単位：百万円)

		2022/3期 実績		2023/3期 実績		2024/3期 実績		前年比	前々年比
加賀電子	売上高	281,075		348,034		315,404		△9.4%	12.2%
	売上総利益	41,767	14.9%	53,123	15.3%	47,373	15.0%	△10.8%	13.4%
	営業利益	15,461	5.5%	21,899	6.3%	19,580	6.2%	△10.6%	26.6%
加賀FEI	売上高	149,455		199,548		190,684		△4.4%	27.6%
	売上総利益	14,690	9.8%	20,913	10.5%	19,218	10.1%	△8.1%	30.8%
	営業利益	3,654	2.4%	8,103	4.1%	4,413	2.3%	△45.5%	20.8%
エクセル	売上高	65,296		60,481		36,608		△39.5%	△43.9%
	売上総利益	4,247	6.5%	4,443	7.3%	3,834	10.5%	△13.7%	△9.7%
	営業利益	1,937	3.0%	2,072	3.4%	1,653	4.5%	△20.2%	△14.6%
合計	売上高	495,827		608,064		542,697		△10.8%	9.5%
	売上総利益	60,547	12.2%	78,514	12.9%	70,452	13.0%	△10.3%	16.4%
	営業利益	20,915	4.2%	32,249	5.3%	25,845	4.8%	△19.9%	23.6%

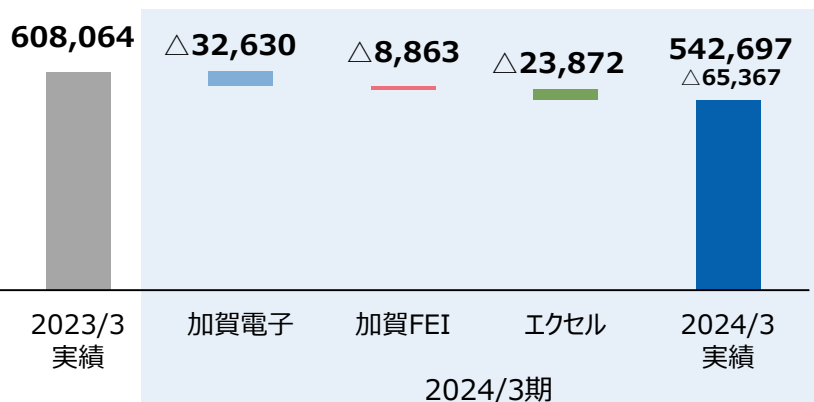
(注)：1. 各社の売上総利益および営業利益は、3社間での連結調整前の数値を記載し、合計は調整後の数値を記載しております。
2. 「×.×%」は利益率を表します。

2024年3月期 M&Aの影響

(単位：百万円)

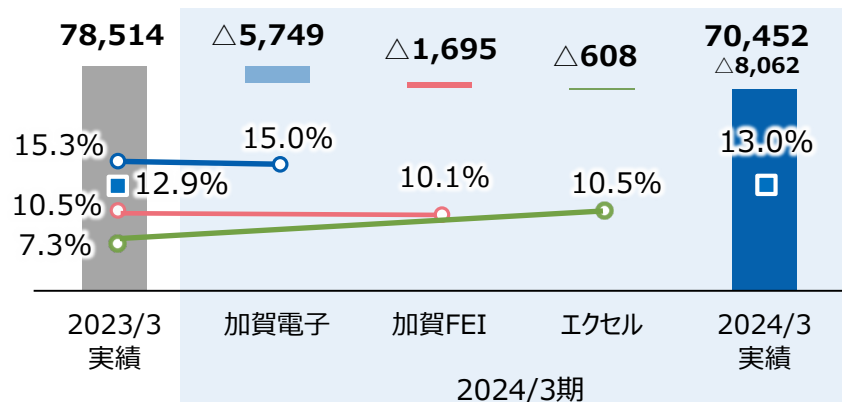
売上高

加賀電子、加賀FEIは、スポット需要消失等により減収。
イクセルは、大口顧客向け売上が減少。



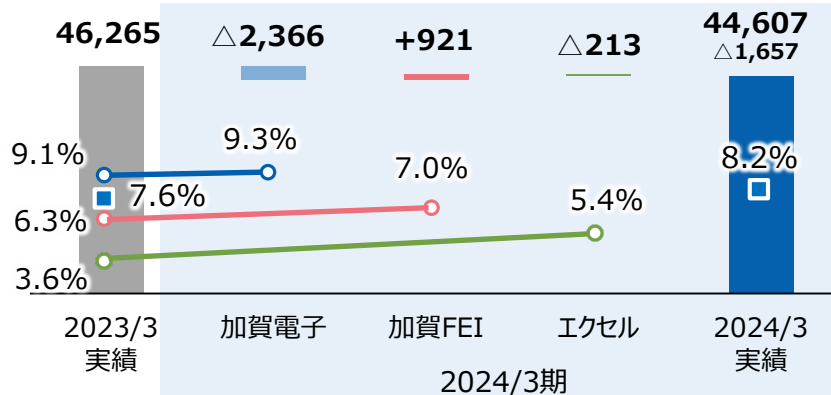
売上総利益 / 売上総利益率

3社ともに、売上高減少に伴い減益。
イクセルは、販売ミックス良化もあり利益率向上。



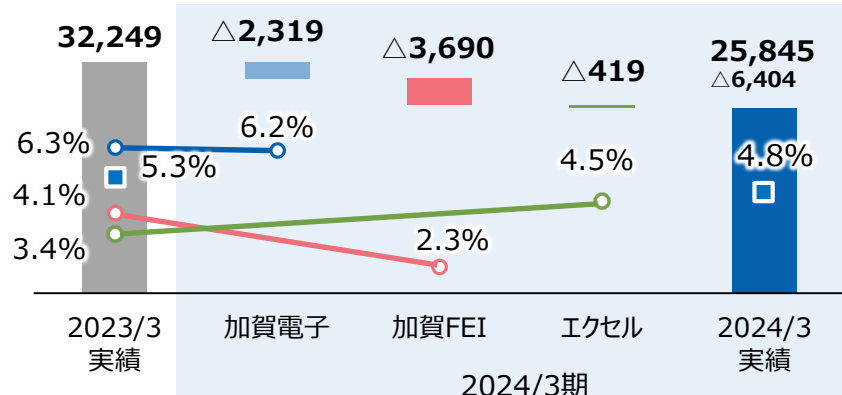
販管費 / 販管費率

加賀電子、イクセルは、販管費削減に努め減少。
加賀FEIは、本社賦課費、貸倒引当繰り入れ等により費用増。



営業利益 / 営業利益率

3社ともに減益。
イクセルは、販売ミックス良化により利益率は向上。



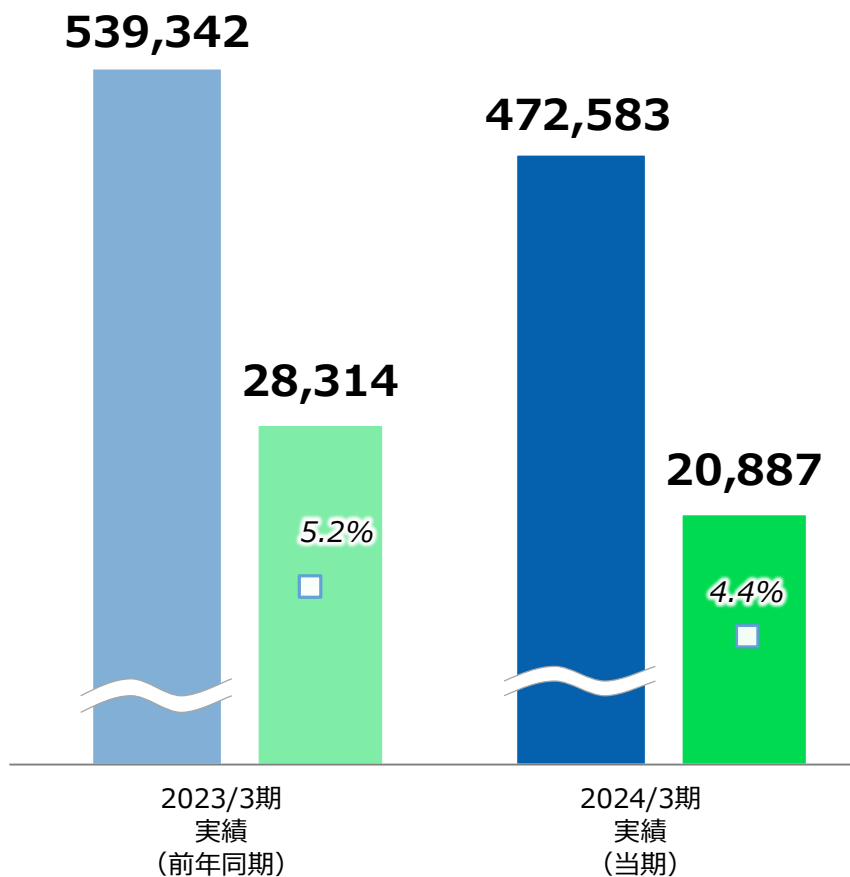
(注)：売上総利益および営業利益については、3社間での連結調整前の数値を記載しております。7
なお、連結調整額は売上総利益は25百万円、営業利益は198百万円です。

2024年3月期：電子部品事業

売上高・セグメント利益

(単位：百万円)

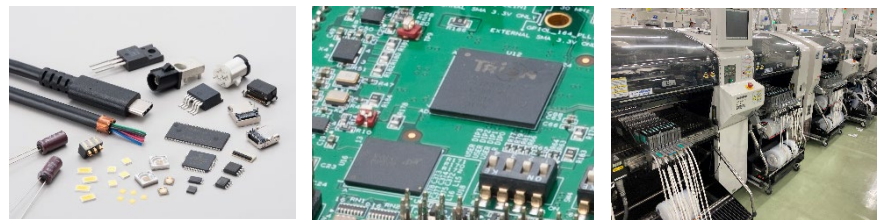
■/■ 売上高
■/■ セグメント利益



前年比

- 売上高 ▶ $\Delta 66,759$ 百万円 **12.4%減**
- セグメント利益 ▶ $\Delta 7,427$ 百万円 **26.3%減**

- ・ 部品販売ビジネスは、半導体・電子部品の供給不足緩和により、前年度まで収益寄与したスポット需要の消失、エクセルの特定大口顧客向け取引縮小に加え、3Q以降の在庫調整局面本格化の影響もあり、減収減益。
- ・ 加賀FEIにおけるSoC (System-on-Chip) 製品の販売は引き続き堅調。
- ・ EMSビジネスは、車載向けは半導体・電子部品の需給改善により伸長するも、医療機器、産業機器、空調向けは主要顧客での在庫調整の影響もあり、減収減益。

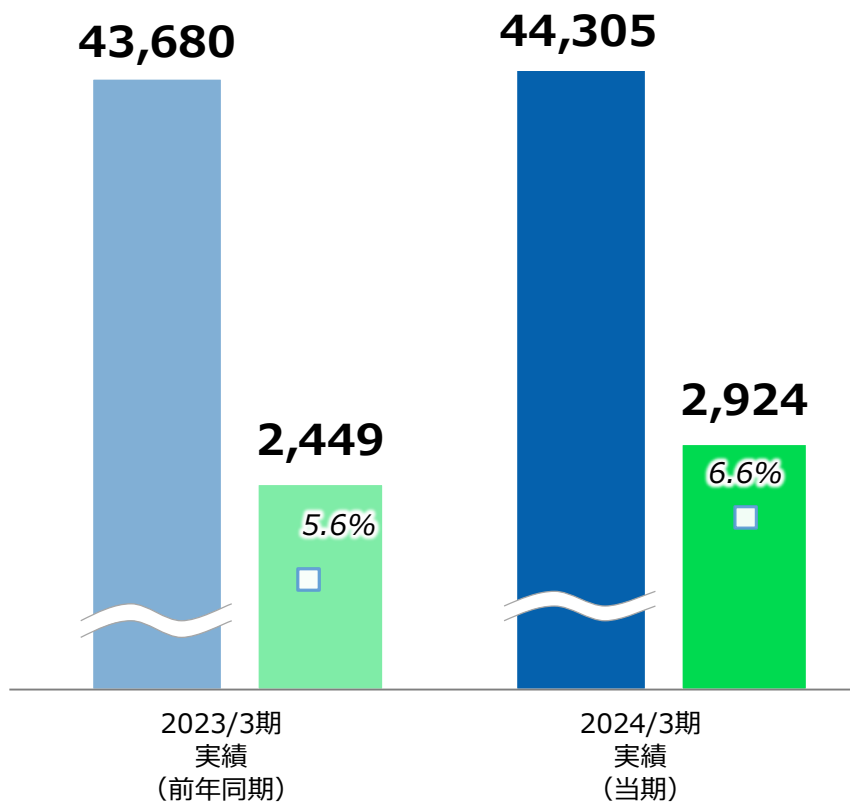


2024年3月期：情報機器事業

売上高・セグメント利益

(単位：百万円)

■/■ 売上高
■/■ セグメント利益



前年比

- 売上高 ▶ **+625百万円 1.4%増**
- セグメント利益 ▶ **+474百万円 19.4%増**

- ・量販店向けパソコン販売は需要低迷により苦戦するも、教育機関向けパソコン販売は、アカウント数も拡大し、順調に推移。
- ・セキュリティソフトやPC周辺製品等の販売も堅調。
- ・LED設置ビジネスは、前年度から本格展開している大口案件が寄与。



2024年3月期 業績ハイライト（直近3カ月）

（単位：百万円）

	2023/3期 4Q実績	2024/3期 3Q実績	2024/3期 4Q実績	前年同期比	直前期比
売上高	155,843	131,413	136,239	△12.6%	3.7%
売上総利益	18,630 12.0%	17,091 13.0%	18,200 13.4%	△2.3%	6.5%
販売費及び一般管理費	12,387 7.9%	10,475 8.0%	12,846 9.4%	3.7%	22.6%
営業利益	6,242 4.0%	6,615 5.0%	5,353 3.9%	△14.2%	△19.1%
経常利益	6,121 3.9%	6,365 4.8%	5,664 4.2%	△7.5%	△11.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4,017 2.6%	4,587 3.5%	4,353 3.2%	8.4%	△5.1%
EPS (1株当たり四半期純利益、円)	152.99 -	174.65 -	165.73 -	-	-

(注)：1. 為替による影響額は、売上高が約2,842百万円、営業利益が約90百万円です。
2. 「×.×%」は、売上高対比の率を表します。

2024年3月期 セグメント別業績（直近3カ月）

（単位：百万円）

		2023/3期 4Q実績	2024/3期 3Q実績	2024/3期 4Q実績	前年同期比	直前期比
電子部品	売上高	133,733	115,229	114,788	△14.2%	△0.4%
	セグメント利益	4,972 3.7%	5,363 4.7%	3,738 3.3%	△24.8%	△30.3%
情報機器	売上高	14,540	9,551	14,038	△3.4%	47.0%
	セグメント利益	949 6.5%	641 6.7%	1,002 7.1%	5.6%	56.2%
ソフトウェア	売上高	922	591	750	△18.6%	27.0%
	セグメント利益	151 16.4%	149 25.3%	107 14.3%	△29.1%	△28.2%
その他	売上高	6,647	6,041	6,660	0.2%	10.2%
	セグメント利益	129 2.0%	436 7.2%	495 7.4%	281.9%	13.6%
合計	売上高	155,843	131,413	136,239	△12.6%	3.7%
	セグメント利益	6,242 4.0%	6,615 5.0%	5,353 3.9%	△14.2%	△19.1%

(注) : 1. セグメント利益については、各事業部門では調整前の数値を記載し、合計は調整後の数値（営業利益）を記載しております。
2. 「 x.x% 」は利益率を表します。

2024年3月期 会社別業績（直近3カ月）

（単位：百万円）

		2023/3期 4Q実績	2024/3期 3Q実績	2024/3期 4Q実績	前年同期比	直前期比
加賀電子	売上高	93,560	78,517	80,478	△14.0%	2.5%
	売上総利益	12,901 <i>13.8%</i>	11,556 <i>14.7%</i>	12,165 <i>15.1%</i>	△5.7%	5.3%
	営業利益	4,320 <i>4.6%</i>	5,089 <i>6.5%</i>	3,922 <i>4.9%</i>	△9.2%	△22.9%
加賀FEI	売上高	46,255	44,360	47,556	2.8%	7.2%
	売上総利益	4,300 <i>9.3%</i>	4,510 <i>10.2%</i>	5,075 <i>10.7%</i>	18.0%	12.5%
	営業利益	1,093 <i>2.4%</i>	1,009 <i>2.3%</i>	980 <i>2.1%</i>	△10.3%	△2.9%
エクセル	売上高	16,027	8,535	8,203	△48.8%	△3.9%
	売上総利益	1,328 <i>8.3%</i>	993 <i>11.6%</i>	915 <i>11.2%</i>	△31.0%	△7.8%
	営業利益	695 <i>4.3%</i>	455 <i>5.3%</i>	332 <i>4.1%</i>	△52.1%	△26.9%
合計	売上高	155,843	131,413	136,239	△12.6%	3.7%
	売上総利益	18,630 <i>12.0%</i>	17,091 <i>13.0%</i>	18,200 <i>13.4%</i>	△2.3%	6.5%
	営業利益	6,242 <i>4.0%</i>	6,615 <i>5.0%</i>	5,353 <i>3.9%</i>	△14.2%	△19.1%

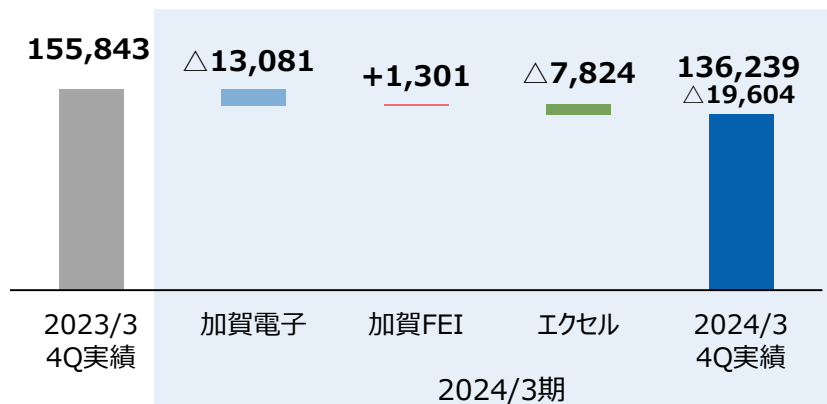
（注）：1. 各社の売上総利益および営業利益は、3社間での連結調整前の数値を記載し、合計は調整後の数値を記載しております。
2. 「*x.x%*」は利益率を表します。

2024年3月期 M&Aの影響（直近3カ月）

（単位：百万円）

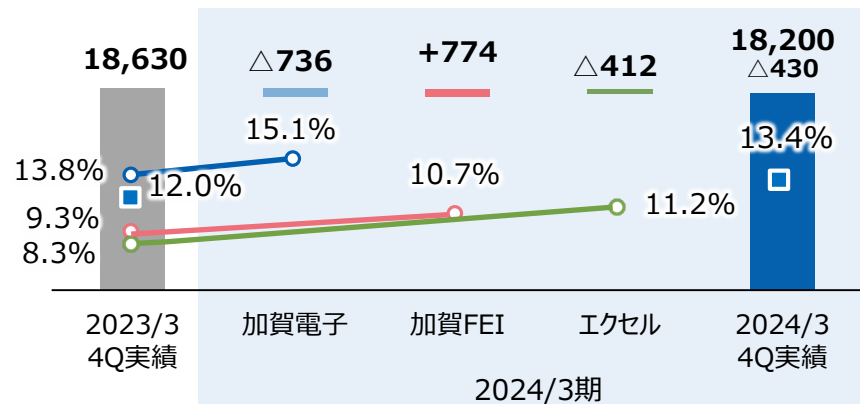
売上高

加賀電子、エクセルは、在庫調整局面の進行により減収。
加賀FEIは増収を確保。



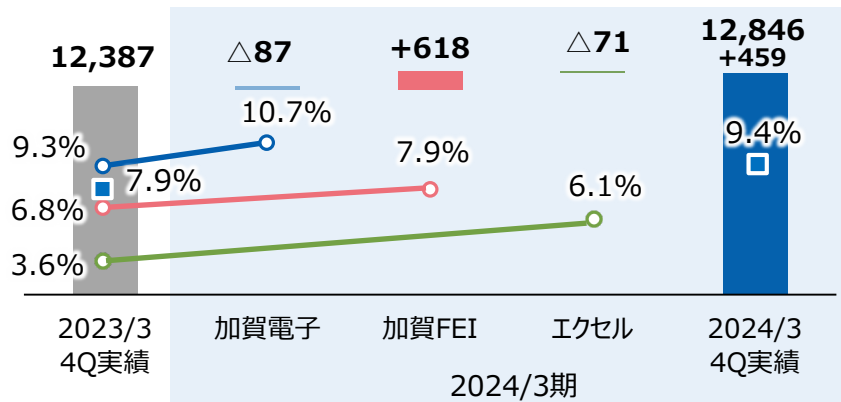
売上総利益 / 売上総利益率

加賀電子、エクセルは、売上高減少に伴い減益。
加賀FEIは増益。



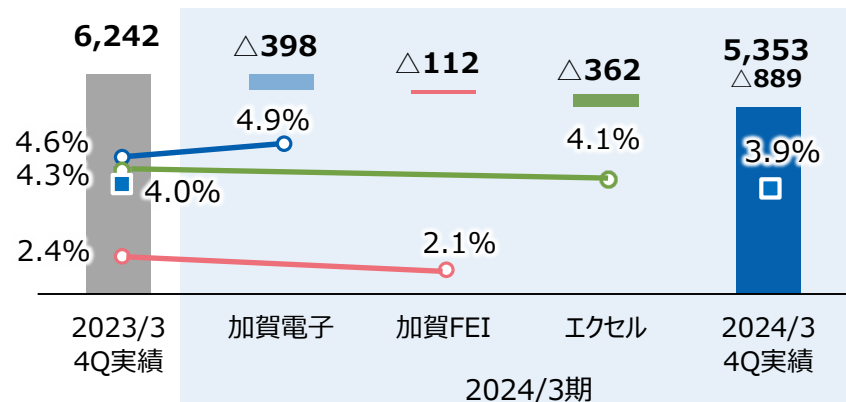
販管費 / 販管費率

加賀電子、エクセルは、売上総利益減少に伴い販管費抑制。
加賀FEIは、本社賦課費等により増加。



営業利益 / 営業利益率

3社とも減益となるも、連結ベースの営業利益率は前期並み。



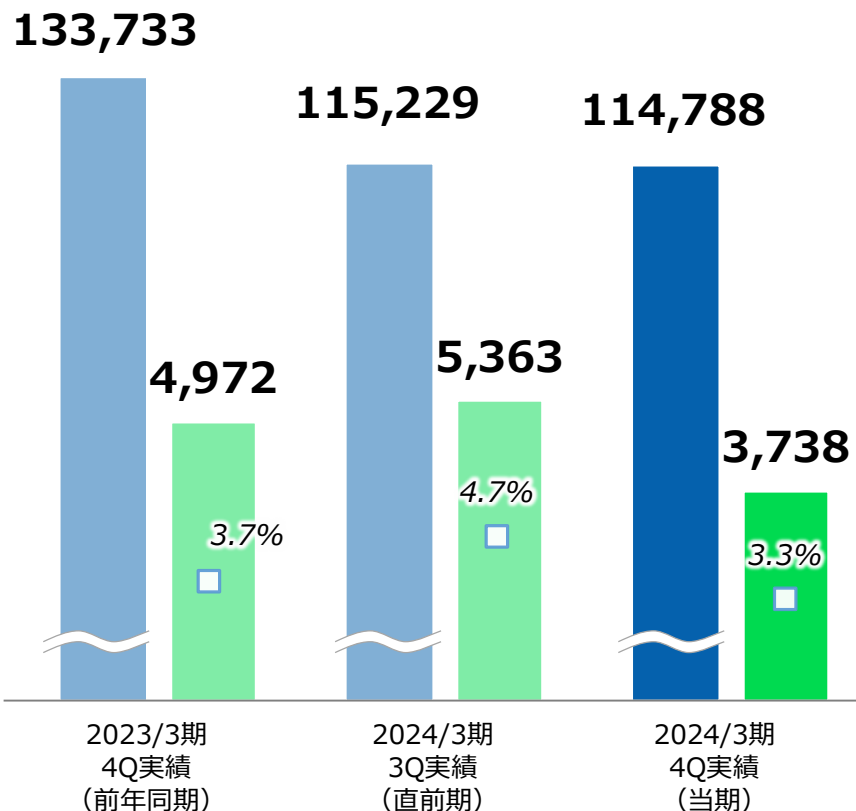
（注）：売上総利益および営業利益については、3社間での連結調整前の数値を記載しております。13
なお、連結調整額は売上総利益は43百万円、営業利益は117百万円です。

2024年3月期：電子部品事業（直近3カ月）

売上高・セグメント利益

(単位：百万円)

■/■ 売上高
■/■ セグメント利益



前年同期比

- 売上高 ▶ $\Delta 18,944$ 百万円 **14.2%減**
- セグメント利益 ▶ $\Delta 1,233$ 百万円 **24.8%減**

直前期比

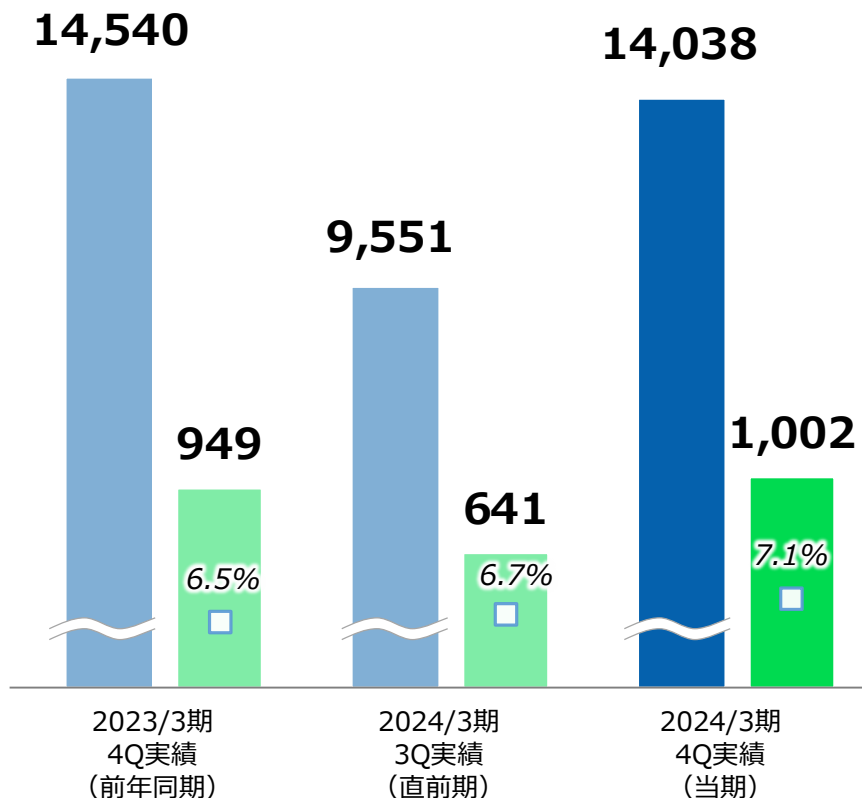
- 売上高 ▶ $\Delta 440$ 百万円 **0.4%減**
- セグメント利益 ▶ $\Delta 1,624$ 百万円 **30.3%減**

2024年3月期：情報機器事業（直近3カ月）

売上高・セグメント利益

(単位：百万円)

■/■ 売上高
■/■ セグメント利益



前年同期比

● 売上高 ▶ Δ 501百万円 3.4%減
● セグメント利益 ▶ +52百万円 5.6%増

直前期比

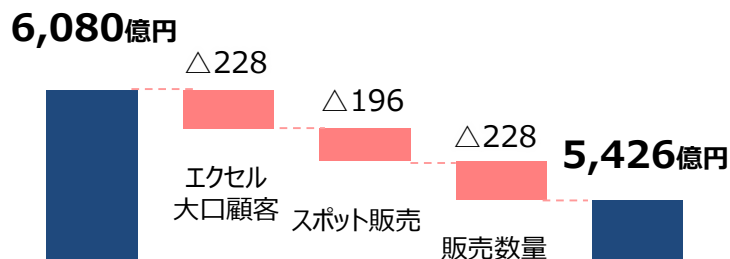
● 売上高 ▶ +4,487百万円 47.0%増
● セグメント利益 ▶ +360百万円 56.2%増

売上高

(単位：億円)

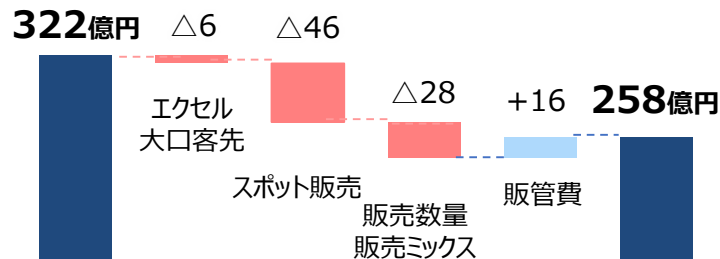
営業利益

(単位：億円)



約654億円 減収

売上総利益 約△80億円



約64億円 減益

2023/3期
実績

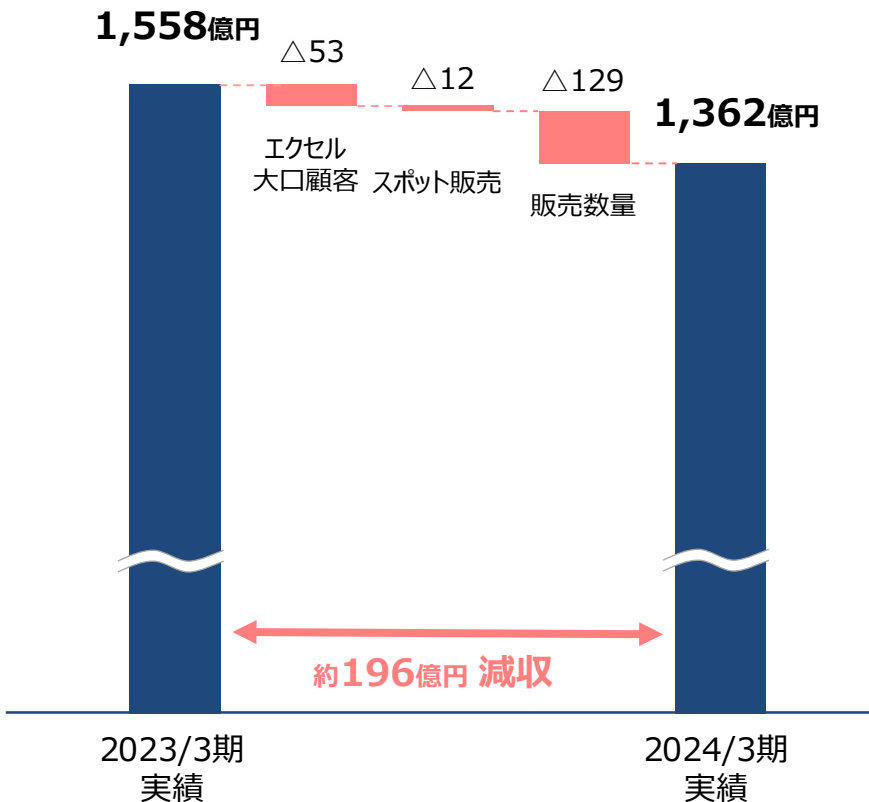
2024/3期
実績

2023/3期
実績

2024/3期
実績

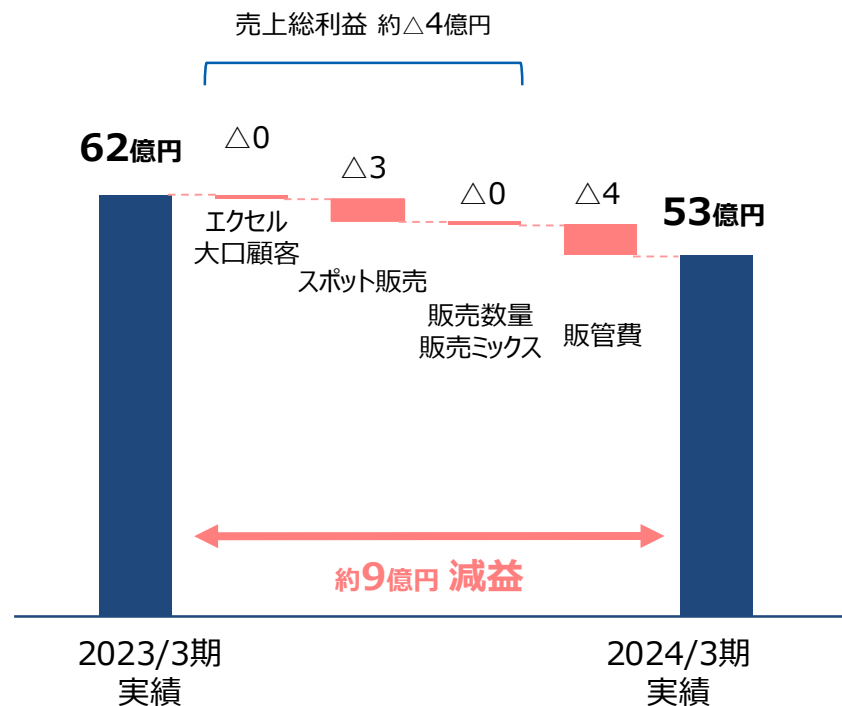
売上高 (直近3ヵ月)

(単位：億円)



営業利益 (直近3ヵ月)

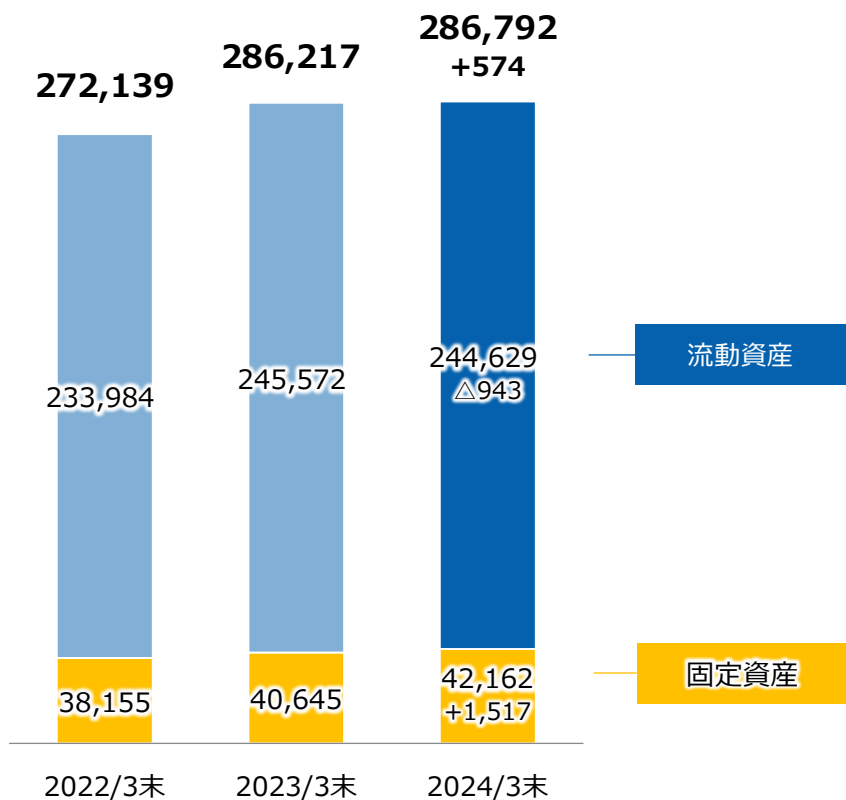
(単位：億円)



貸借対照表主要項目

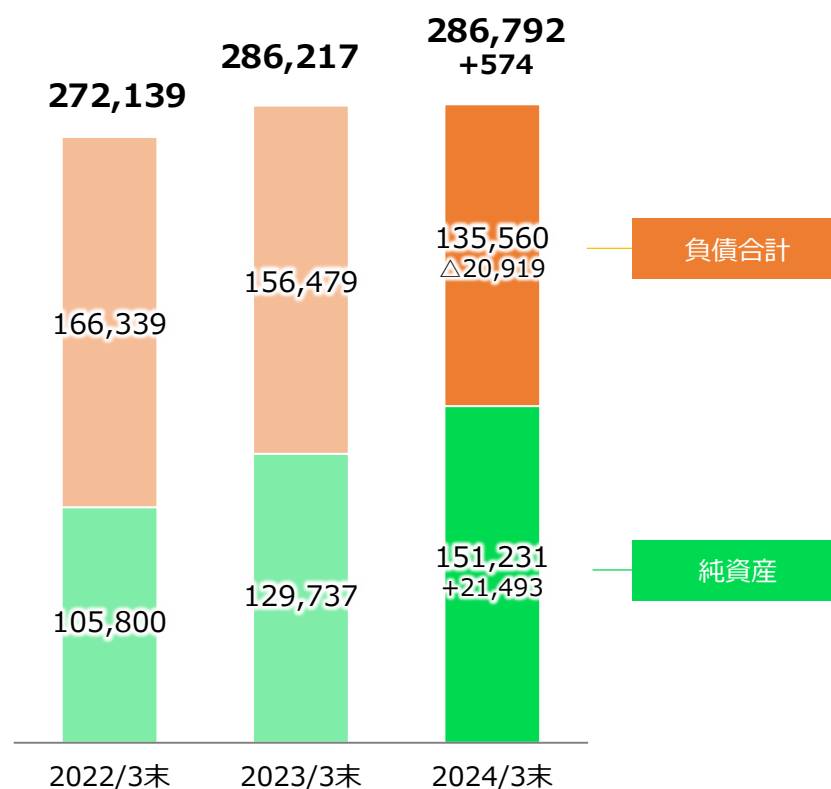
総資産

(単位：百万円)



負債・純資産

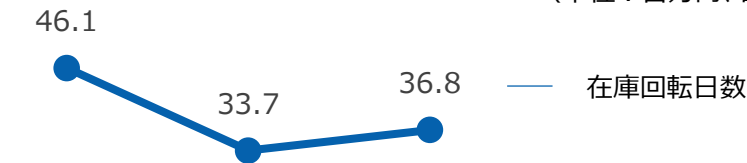
(単位：百万円)



貸借対照表主要項目

棚卸資産

(単位：百万円、日)



62,607

56,205

54,739

△1,466

棚卸資産

2022/3末

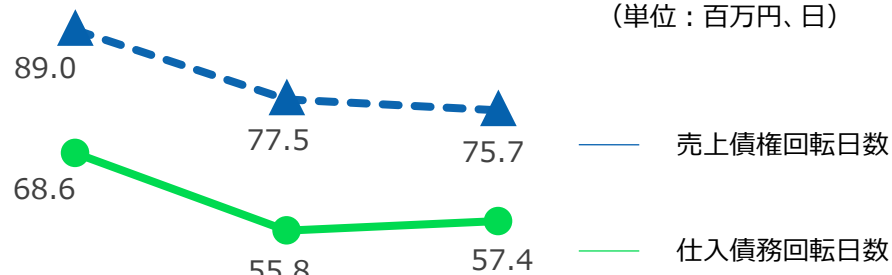
2023/3末

2024/3末

(注)：在庫回転日数 = 棚卸資産 ÷ 売上高 × 365 (日)

売上債権・仕入債務

(単位：百万円、日)



120,948

86,493

129,099

79,232

112,574

△16,524

71,392

△7,840

売上債権

仕入債務

2022/3末

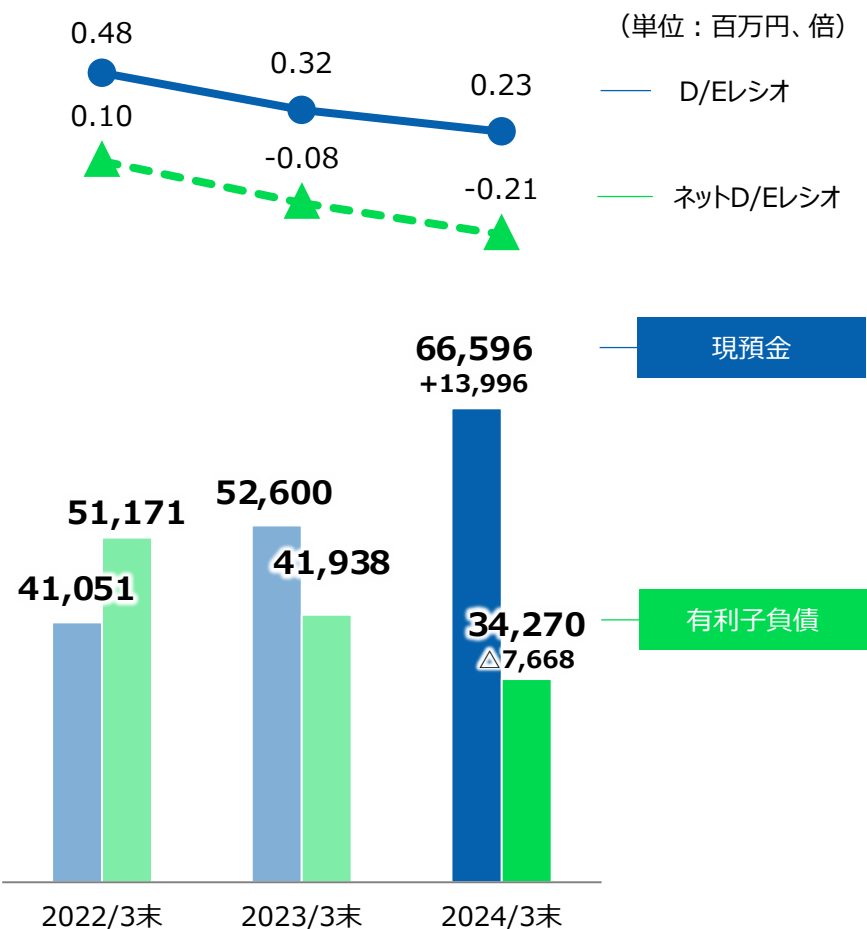
2023/3末

2024/3末

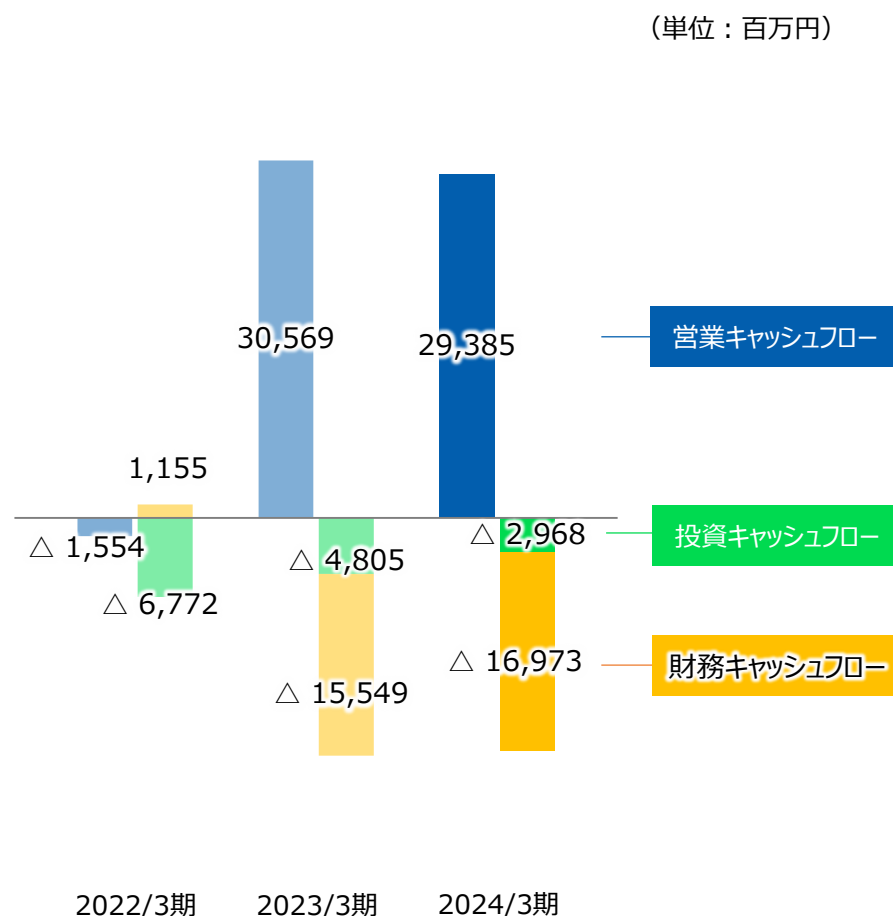
- (注)：1. 受取手形及び売掛金については、電子記録債権を含めた金額となっております。
 2. 支払手形及び買掛金については、電子記録債務を含めた金額となっております。
 3. 売上債権回転日数 = 受取手形及び売掛金 ÷ 売上高 × 365 (日)
 4. 仕入債務回転日数 = 支払手形及び買掛金 ÷ 仕入高 × 365 (日)

貸借対照表主要項目/キャッシュフロー

現預金・有利子負債



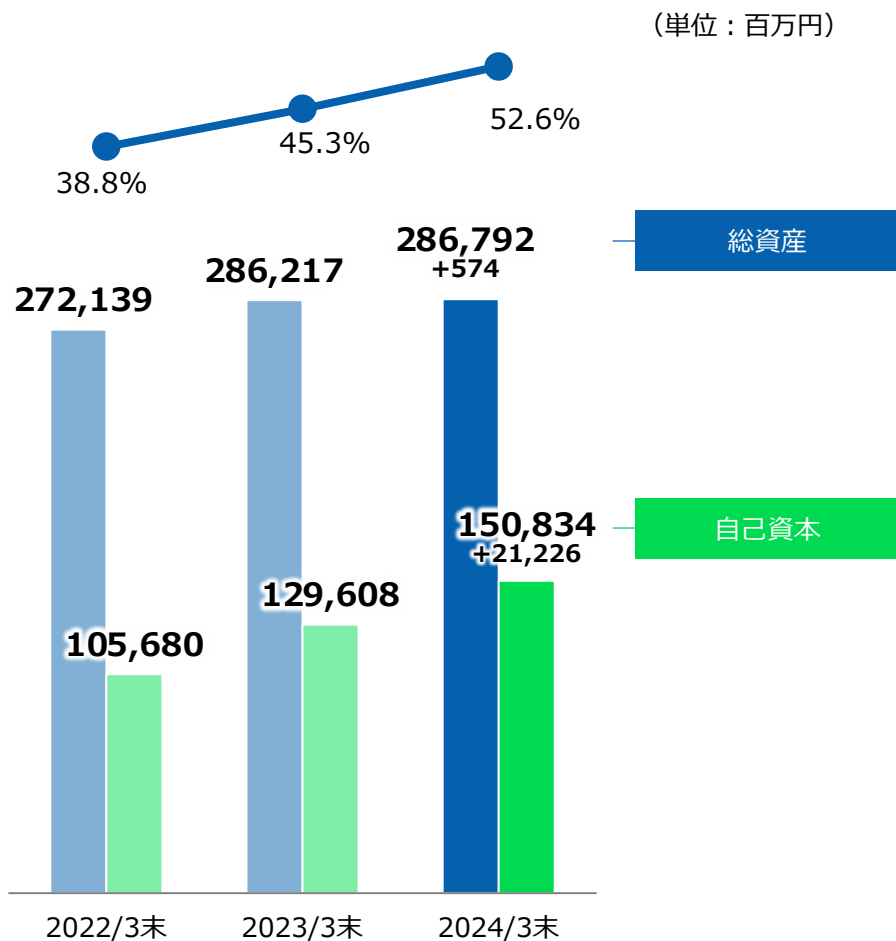
キャッシュフロー



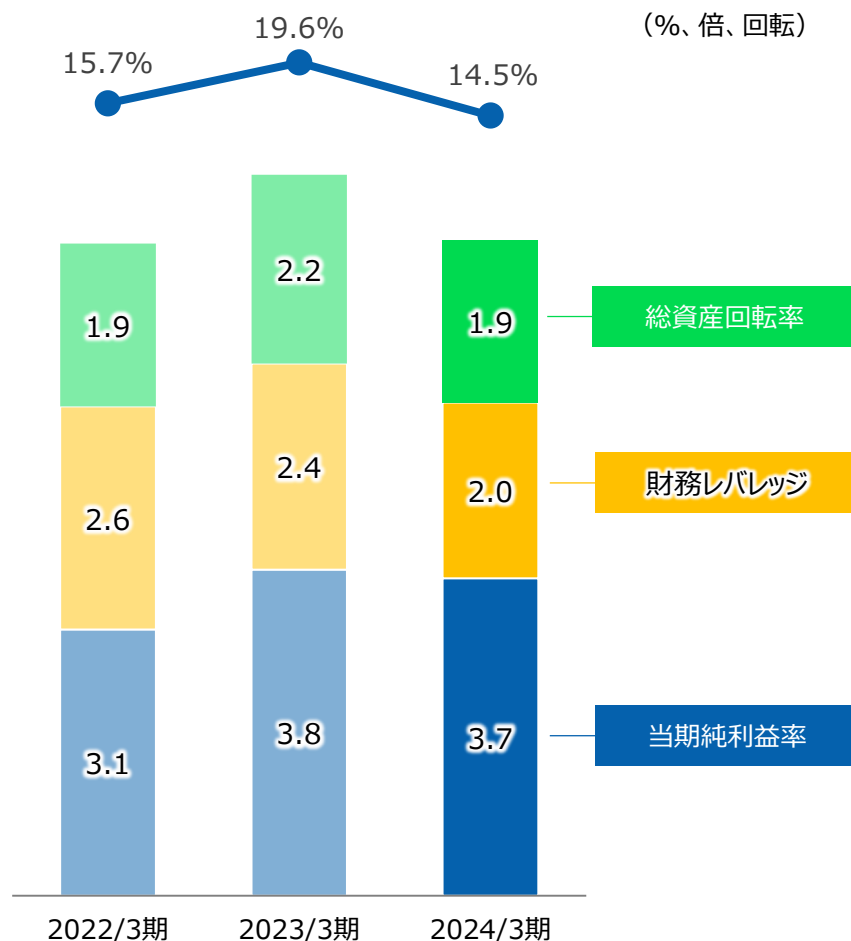
(注): 1. D/Eレシオ = 有利子負債 ÷ 自己資本
 2. ネットD/Eレシオ = (有利子負債 - 現預金) ÷ 自己資本

経営指標：安定性・効率性

自己資本比率



ROE (自己資本利益率)



2025年3月期 業績予想

2025年3月期 通期業績予想

(単位：百万円)

	2024/3期 実績	2025/3期 予想	前年比
売上高	542,697	555,000	2.3%
営業利益	25,845 4.8%	26,000 4.7%	0.6%
経常利益	25,976 4.8%	26,000 4.7%	0.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	20,345 3.7%	18,000 3.2%	△11.5%
EPS (1株当たり当期純利益、円)	774.61 -	685.26 -	-
ROE	14.5% -	11.5% -	△3.0pt
年間配当金 (円)	220.00	220.00	-

(注)：「x.x%」は利益率を表します。

2025年3月期 セグメント別業績予想

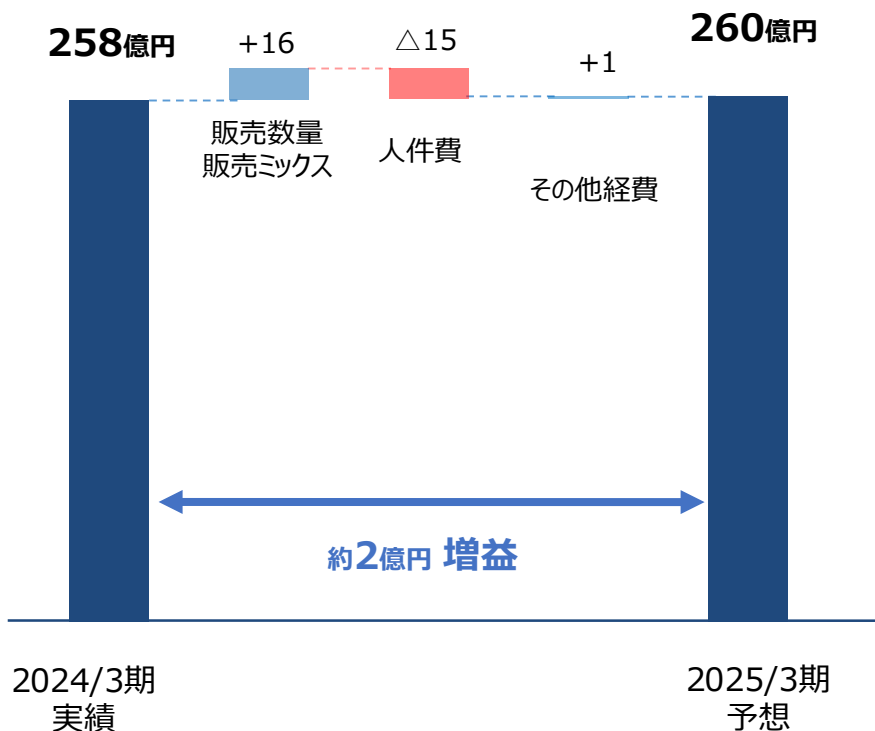
(単位：百万円)

		2024/3期 実績	2025/3期 予想	前年比
電子部品	売上高	472,583	482,500	2.1%
	セグメント利益	20,887 4.4%	20,900 4.3%	0.1%
情報機器	売上高	44,305	45,000	1.6%
	セグメント利益	2,924 6.6%	3,000 6.7%	2.6%
ソフトウェア	売上高	2,567	3,000	16.8%
	セグメント利益	370 14.4%	400 13.3%	8.1%
その他	売上高	23,241	24,500	5.4%
	セグメント利益	1,555 6.7%	1,700 6.9%	9.3%
合計	売上高	542,697	555,000	2.3%
	セグメント利益	25,845 4.8%	26,000 4.7%	0.6%

(注) : 1. セグメント利益については、各事業部門では調整前の数値を記載し、合計は調整後の数値（営業利益）を記載しております。
2. 「x.x%」は利益率を表します。

営業利益

(単位：億円)



【2025/3期に織り込んだ固定費増加要因】

(1) 賃上げ 10億円

- ・ 加賀電子本体：一律25,000円(月額)引上げ
(平均7.8%賃上げ)
- ・ グループ会社：2.0%～7.5%賃上げ

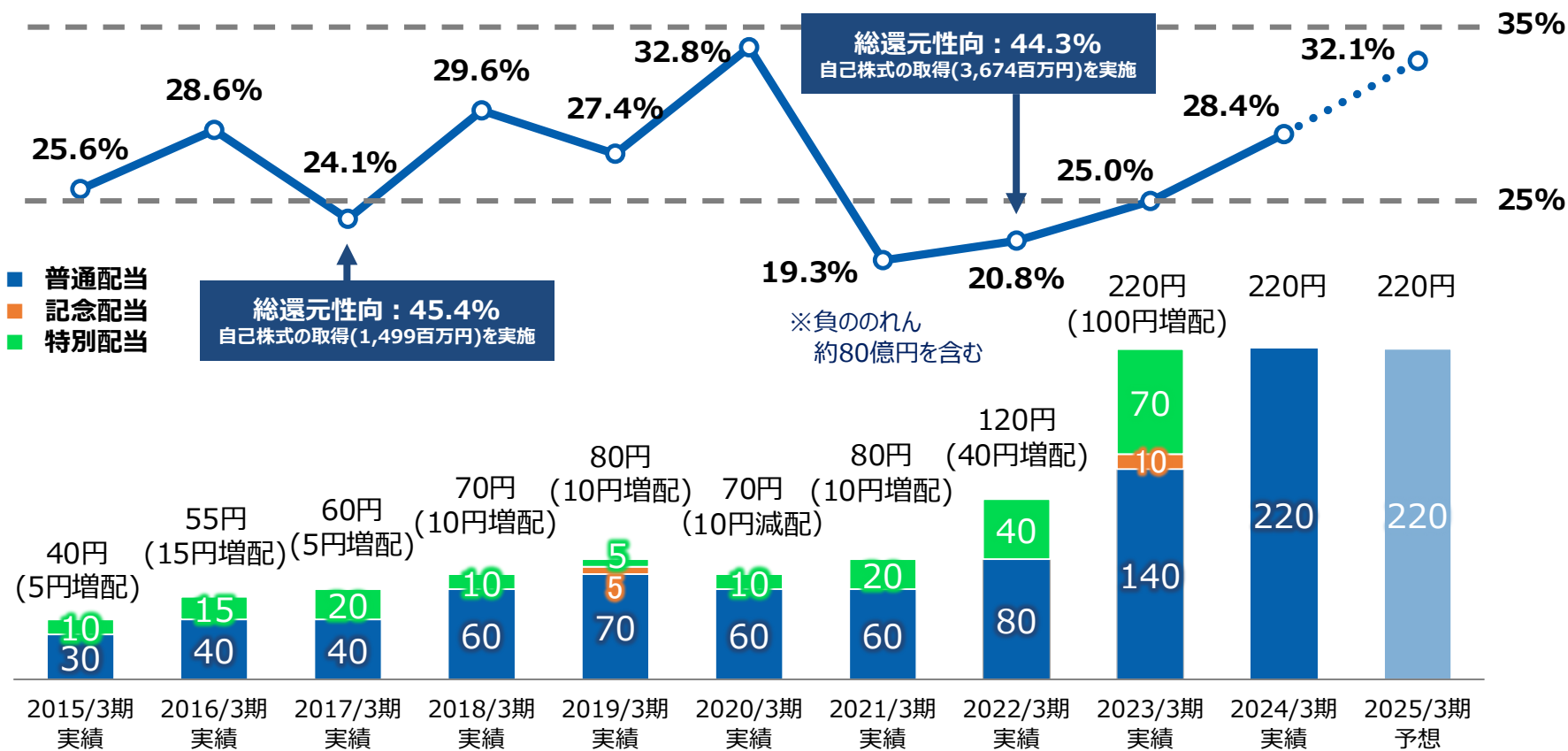
(2) 新卒採用、定期昇給など 5億円

※当該影響を除き、実質+16億円(+6.4%)の増益予想

配当推移(株主還元)

利益配分に関する基本方針

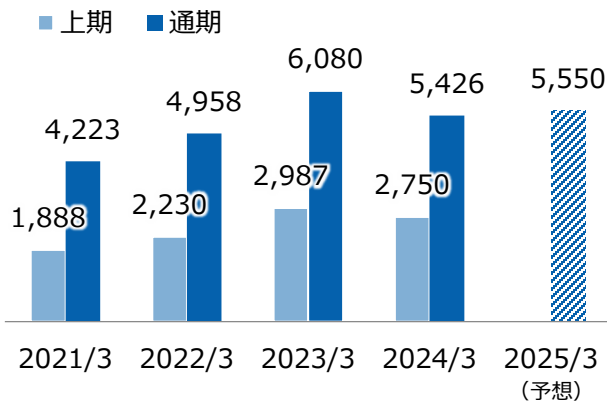
- 連結配当性向25～35%を確保しつつ、**安定的な配当**を実施する。
- 将来成長に資する**事業投資・設備投資、M&A**等に活用する。
- **自己株式の取得**は、資本効率・株価等を勘案し、適切に判断する。



直近5年の業績トレンド

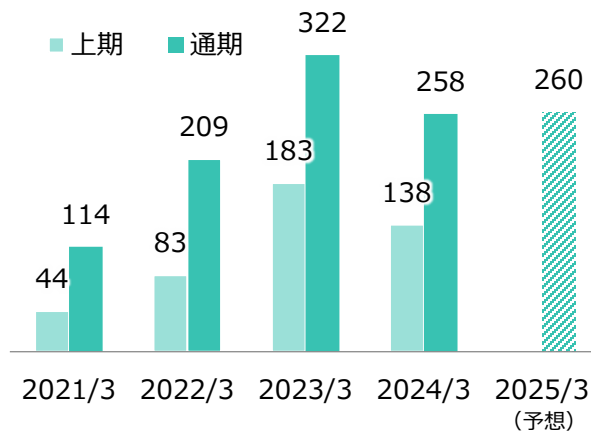
売上高

(億円)



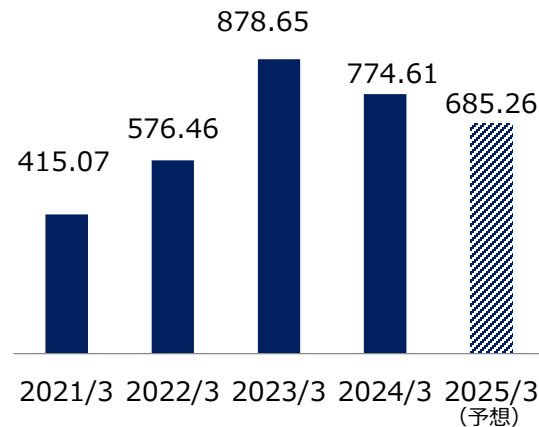
営業利益

(億円)



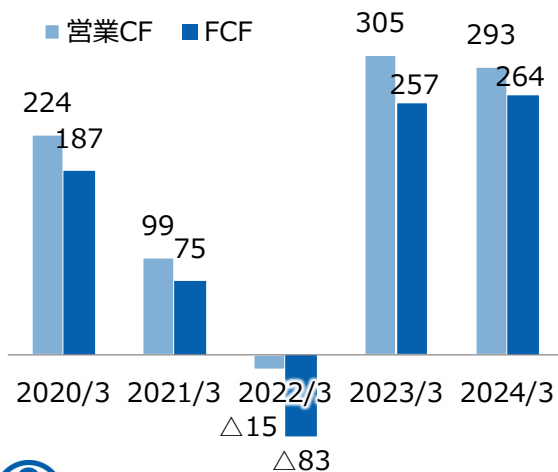
1株当たり純利益

(円)



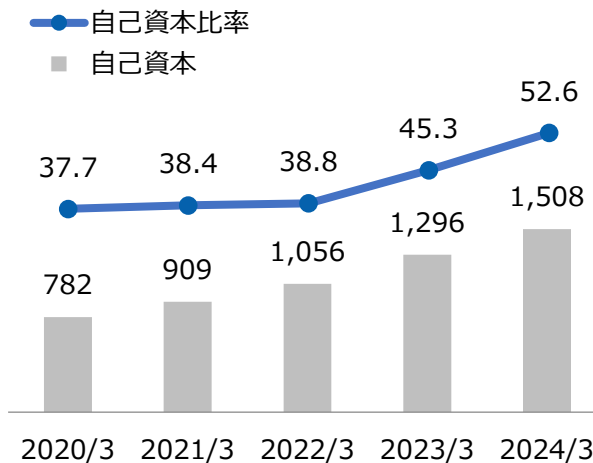
キャッシュフロー

(億円)



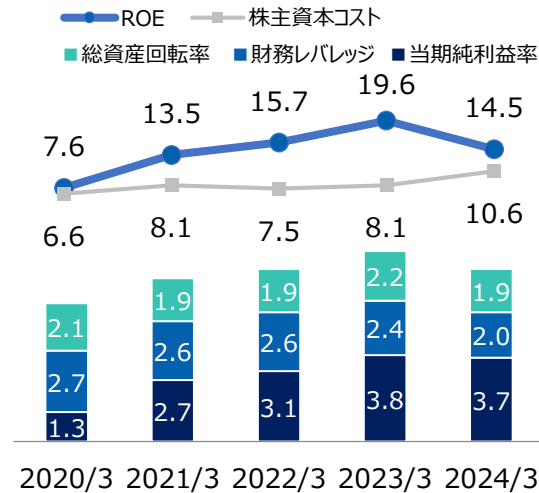
自己資本比率

(%、億円)



ROE

(%、倍、回転)



経営トピックス

代表取締役 社長執行役員
門 良一

2024/3期 総括

期初
予想

電子部品事業において、「顧客での在庫調整」および「スポット需要の消失」の影響を織り込み、「減収減益」予想。

実績

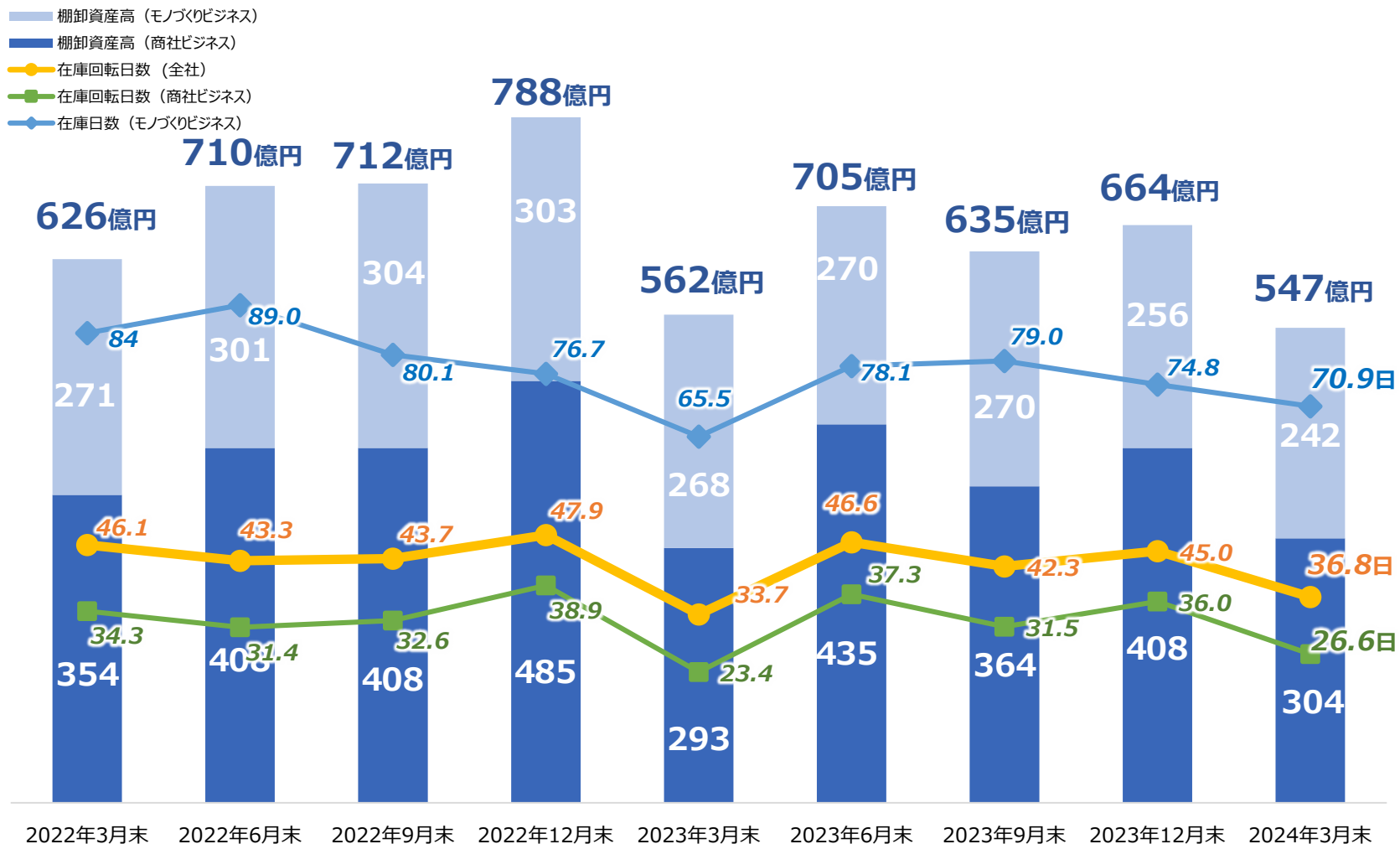
- 「スポット需要」は、想定通り、収益への寄与なし。
- 「在庫調整」の影響は、上期業績には当初想定していたほど発現せず売上高・営業利益とも社内計画を上回って折り返す。
- 下期に入って在庫調整の影響が本格化、上振れ幅が徐々に縮小するも、通期計画は超過達成。

	1Q	2Q	3Q	4Q
営業利益	69億円	138億円	204億円	258億円
進捗率	28.0%	55.5%	82.0%	103.4%
社内計画比	+20億円	+38億円	+20億円	+8億円

2025/3期 見通し

- アップサイド：車載向けを中心とした中長期的な市場成長シナリオは不変。
- ダウンサイド：在庫調整は当面継続、本格的な回復は25/3期下期を見込む。
- 賃上げ：将来成長に資する人的資本への投資として、賃上げを決定。
- 当該影響15億円を織り込んでも、売上高、営業利益ともに増収増益基調への回帰を目指す。

棚卸資産高 / 在庫回転日数の推移



『中期経営計画2024』 経営目標の進捗状況

- 当社は21年11月、3カ年計画『中期経営計画 2024』を策定、計画初年度となる23年3月期において、新規M&Aを除き、「売上高」「営業利益」並びに「ROE」の全てのKPIにつき最終年度(25年3月期)の経営目標を達成。初年度の実績を踏まえ、「最新見通し」として最終年度の業績見通しをアップデート。
- 今般公表の25年3月期業績予想は、想定外の在庫調整の長期化や賃上げの影響もあり、「最新見通し」とは乖離あり。よって、業績予想は「コミットメント」として、最新見通しは「チャレンジ目標」として位置づけ、最終年度の総仕上げに取り組む。

	経営目標 当初計画 2021/11/25公表	初年度 実績 2023/3期	経営目標 最新見通し 2023/5/11公表	2年目 実績 2024/3期	最終年度 業績予想 2025/3期
売上高	7,500億円 6,000億円: 自律成長 1,500億円: 新規M&A	6,080億円	変更なし	5,426億円	5,550億円
営業利益	200億円	322億円	300億円以上	258億円	260億円
ROE	安定的に 8.5%以上	19.6%	安定的に 10%以上	14.5%	11.5%

『中期経営計画2024』 経営施策の進捗状況

- 基本方針に沿って重点課題に取り組み、概ね当初の目標を達成の見込み

	重点課題	主な成果	評価
更なる収益力の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・成長分野への選択と集中 ・EMSビジネス、海外ビジネスの強化・拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ・メキシコ新工場始動（24年4月） 	○
経営基盤の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・コーポレートガバナンスの強化 ・効率的なグループ経営 ・人的資本への投資 	<ul style="list-style-type: none"> ・男性育児目的特別休暇制度を新設、73.7%利用（24/3期） ・グループ横断的に賃上げを決定（24年3月） 	○
新規事業の創出	<ul style="list-style-type: none"> ・新規分野への取り組み ・ベンチャー投資によるオープンイノベーション推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・CVCを活用したベンチャー企業に対する出資（23/3期 5件、24/3期 1件） 	△
SDGs経営の推進	※別途、「サステナビリティ中長期経営計画の進捗」にて説明		

EMSビジネス拡大に向けメキシコ新工場始動

- 2024年4月、当初予定通りメキシコ新工場が操業開始。
- 今後ますます増大が見込まれる北米市場ならびに中南米市場向け生産需要に対応し、5年後には「売上高500億円」を目指す。
- メキシコ新工場の隣接区画に完成品組立工場『TAXAN-SWE MEXICO』を新設。
メキシコにて、基板実装に加えて部品成型・板金加工を含めた「一貫生産体制」を確立する。

TAXAN MEXICO S.A. DE C.V.



新工場概要

所在地 : サンルイスポトシ州 アロヨス
ミレニウム工業団地
従業員数 : 700人 (操業開始時点)
敷地面積 : 80,000㎡
建屋面積 : 20,000㎡
投資予定額 : 5年で約50億円
(土地、建物取得費含む)

主な生産品目

車載用照明ユニット組立て、
空調機器用電装基板組立て、など

操業開始

2024年4月

サステナビリティ中長期経営計画：主要KPI

	主なテーマ	取組み課題・検討課題	中期目標	長期目標
E	再生可能エネルギー100%化の実現	● 国内営業拠点における再エネ導入	2024年:40% (1%)	2030年:100%
		● 国内製造拠点における再エネ導入	~2024年:情報収集・分析及び方針決定	2030年: 50% 2050年:100%
		● 海外製造拠点における再エネ導入	● 自家発電/外部調達 ● 太陽光パネル/バイオマス発電/再エネ事業者	2030年: 30% 2050年:100%
	社有車両のEV化	● 国内営業車両の電動車(EV、HV、PHV、FCV)への切り替え	2024年:85% (78.5%)	2030年:100%
S	ダイバーシティと人財マネジメント	● 中核人財の多様性確保 (女性、外国人、中途採用) ● 高齢者・障がい者雇用の取り組み	<女性新卒総合職比率> 2023年:30% (5.8%) <女性管理職比率> 2024年:15% (13.3%)	<女性新卒総合職比率> 2028年:40% <女性管理職比率> 2029年:17%
	「ワークライフ・マネジメント」と「生産性向上」	● 育児・介護支援、テレワークなど各種制度拡充 ● 健康経営優良法人の認定取得	2022年:各種制度拡充 2023年:認定取得	2025年:外部認定取得 2024年~認定継続
G	CGコード改訂・東証再編に対応したガバナンス体制の再構築	● 独立社外取締役1/3以上 ● 指名・報酬委員会の設置	2021年6月実施済み	次期CGコード改訂に応じて目標設定
		● 取締役会の多様化	~2022年6月:方針決定	
		● プライム市場に対応したCGコード・フルコンプライ	2021年11月実施済み	
	経営の監督機能・執行機能の一層強化	● 「委任型執行役員」制度の導入 ● 「委員会等設置会社」への移行	2022年4月:施行 ~2023年3月:方針決定	

サステナビリティ中長期経営計画の進捗：環境

主なテーマ	取組み課題・検討課題	2022年度/2023年度の主な活動・進捗状況
E 再生可能エネルギー 100%化の実現	<ul style="list-style-type: none"> ● 国内営業拠点における再エネ導入 	<p>【2022年度】①再エネ由来電力は全体電力量の1.2%で導入済。②「24年度40%達成」のための施策検討。</p> <p>【2023年度】①再エネ由来電力は全体電力量の5.1%で導入済。②「24年40%再エネ化」の目標達成に向けて、非化石証書購入を決定。併せて、24年度において温室効果ガス排出量定量化および削減目標設定を決定。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ● 国内製造拠点における再エネ導入 	<p>【2022年度】青森・福島・鳥取の拠点にて太陽光パネル設置に向け発電量を算出。実地設計を開始。</p> <p>【2023年度】十和田工場(23年12月)、須賀川工場(24年2月)で太陽光発電設備を導入。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ● 海外製造拠点における再エネ導入 	<p>【2022年度】中国（湖北）、ベトナム、マレーシアにて太陽光パネルによる再エネ電力の導入開始。</p> <p>【2023年度】メキシコ新工場(24年4月)にて太陽光パネルを設置。</p>
社有車両のEV化	<ul style="list-style-type: none"> ● 国内営業車両の電動車(EV、HV、PHV、FCV)への切り替え 	<p>【2022年度】電動車化比率は前年度比1.2pt増の82.0%（23年3月末）。</p> <p>【2023年度】電動車化比率は前年度比3.0pt増の85.0%（24年3月末）。</p>

再生可能エネルギー導入状況

- 再生可能エネルギー100%化の実現に向け、太陽光発電設備を順次導入。
- 引き続き積極的な導入により、環境に配慮したサステナブルな事業成長をめざす。

加賀EMS十和田 本社工場



発電能力

年間発電量
289,444kWh
再エネ率
10~20%

導入時期

2023年12月

加賀マイクロソリューション 福島事業所



発電能力

年間発電量
158,761kWh
再エネ率
20~30%

導入時期

2024年2月

ベトナム工場



発電能力

年間発電量
747,934kWh
再エネ率
70~80%

導入時期

2022年11月

湖北工場



発電能力

年間発電量
1,086,118kWh
再エネ率
30~40%

導入時期

2022年4月

サステナビリティ中長期経営計画の進捗：社会

主なテーマ	取組み課題・検討課題	2022年度/2023年度の主な活動・進捗状況
S ダイバーシティと 人財マネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ● 中核人財の多様性確保 (女性、外国人、中途採用) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 女性新卒総合職比率は、「行動計画」に沿った採用活動を実施。 【2022年度】新卒採用総合職22人中、女性4名。前年度比12.3pt増の18.1%。 【2023年度】新卒採用総合職23人中、女性5名。前年度比3.6pt増の21.7%に拡大も、目標30%に届かず。 ■ 女性管理職比率向上に関しグループ内で協議、各社ごとに女性管理職員数の目標人数を設定。 【2022年度】前年度比3.2pt増の16.5%。 【2023年度】前年度比0.9pt増の17.4%。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 障がい者雇用の取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> 【2022年度】法定雇用率100%。 【2023年度】法定雇用率100%。
「ワークライフ・マネジメント」と「生産性向上」	<ul style="list-style-type: none"> ● 育児・介護支援、テレワークなど各種制度拡充 	<ul style="list-style-type: none"> 【2022年度】テレワークを恒常的な制度とし規程・ルール改訂を検討。 【2023年度】23年4月より新ルールの運用開始。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 健康経営優良法人の認定取得 	<ul style="list-style-type: none"> 【2022年度】23年3月、認定を取得。 【2023年度】24年3月、2年連続で認定取得。

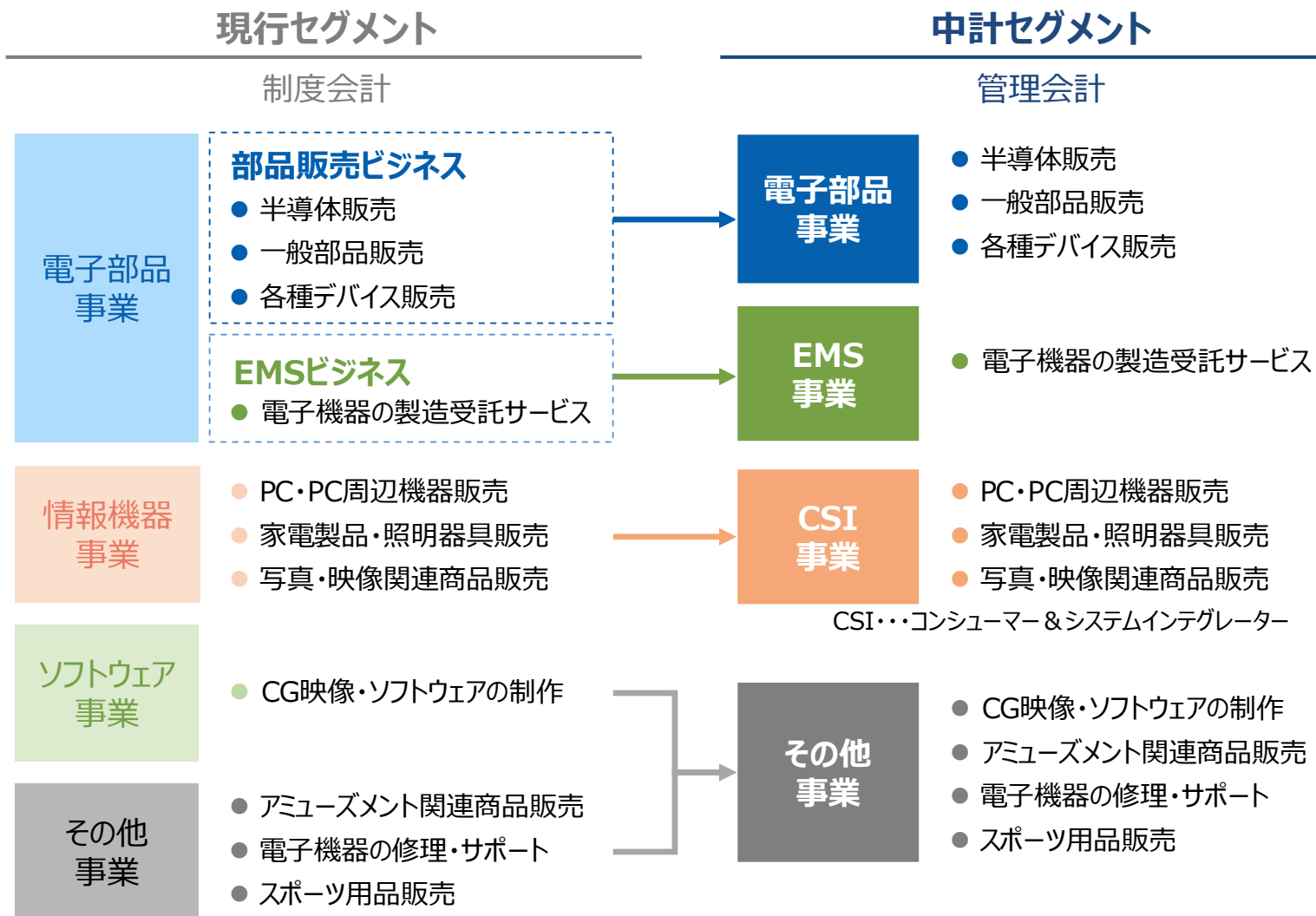
サステナビリティ中長期経営計画の進捗：ガバナンス

主なテーマ	取組み課題・検討課題	2022年度/2023年度の主な活動・進捗状況
G	CGコード改訂・東証再編に対応したガバナンス体制の再構築	<p>【2022年度】23年6月以降は取締役6名（うち社外取締役3名）とし、過半数以上を社外取締役とする方向。指名・報酬委員会は2021年6月に設置済み。</p> <p>【2023年度】23年6月株主総会にて取締役6名（うち社外取締役3名）体制を決議。</p>
	● 取締役会の多様化	<p>【2022年度】新任の社外監査役候補を女性とすることを決定。女性取締役選任に向け活動継続。</p> <p>【2023年度】23年6月株主総会にて女性社外監査役を選任。24年6月株主総会での女性取締役選任は見送り。</p>
	● プライム市場に対応したCGコード・フルコンプライ	<p>【2022年度】22年6月より実施。</p> <p>【2023年度】CGコードの改定なし。</p>
G	● 「委任型執行役員」制度の導入	<p>【2022年度】22年4月より施行開始。</p> <p>【2023年度】グループ経営本部会議の構成員を委任型執行役員へ拡大することを決定。24年4月より運用開始。</p>
	● 「委員会等設置会社」への移行	<p>【2022年度】監査役設置会社を継続とするも、取締役任期を現在の2年から1年に短縮（23年6月予定）</p> <p>【2023年度】監査役設置会社を継続。経営の迅速性、女性取締役選任の必要性も考慮し、引き続き「監査等委員会設置会社」への移行を検討。</p>

參考資料

中期経営計画に伴うセグメント開示に関して

制度会計としての現行セグメントでの継続開示と併せ、新中計に沿ったセグメントによる任意開示を行う



2024年3月期 中計セグメント別業績

(単位：百万円)

		2022/3期 実績	2023/3期 実績	2024/3期 実績	前年比	前々年比
電子部品	売上高	325,830	398,783	360,743	△9.5%	10.7%
	セグメント利益	11,094 <i>3.4%</i>	19,475 <i>4.9%</i>	14,228 <i>3.9%</i>	△26.9%	28.2%
EMS	売上高	117,828	149,862	120,478	△19.6%	2.2%
	セグメント利益	7,356 <i>6.2%</i>	9,563 <i>6.4%</i>	7,375 <i>6.1%</i>	△22.9%	0.3%
CSI	売上高	39,616	43,680	44,305	1.4%	11.8%
	セグメント利益	2,085 <i>5.3%</i>	2,449 <i>5.6%</i>	2,924 <i>6.6%</i>	19.4%	40.2%
その他	売上高	12,552	15,739	17,170	9.1%	36.8%
	セグメント利益	255 <i>2.0%</i>	663 <i>4.2%</i>	1,208 <i>7.0%</i>	82.1%	372.4%
合計	売上高	495,827	608,064	542,697	△10.8%	9.5%
	セグメント利益	20,915 <i>4.2%</i>	32,249 <i>5.3%</i>	25,845 <i>4.8%</i>	△19.9%	23.6%

(注)：1. セグメント利益については、各事業部門では調整前の数値を記載し、合計は調整後の数値（営業利益）を記載しております。
 2. 「*x.x%*」は利益率を表します。

2024年3月期 中計セグメント別業績（直近3カ月）

（単位：百万円）

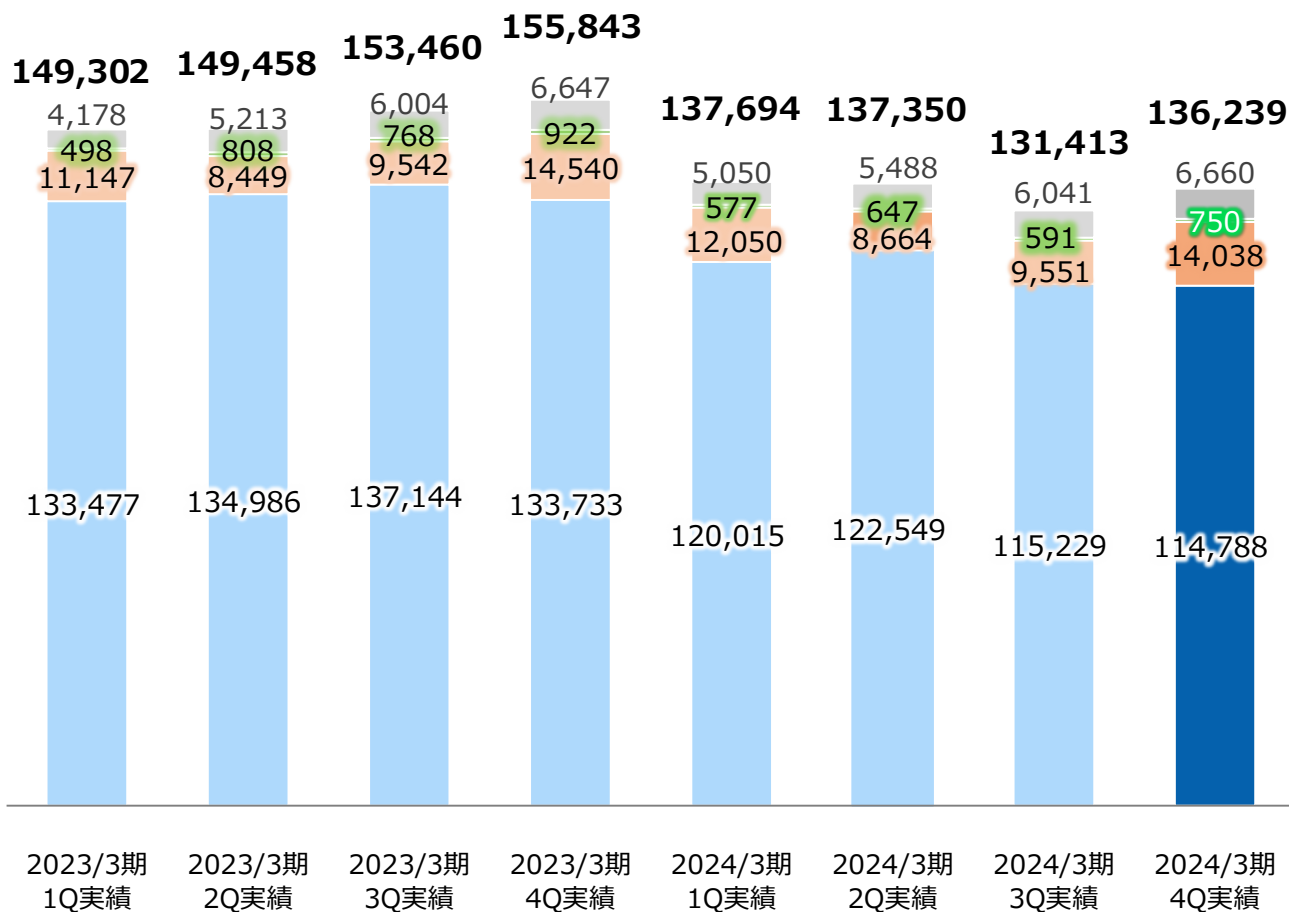
		2023/3期 4Q実績 (前年同期)	2024/3期 3Q実績 (直前期)	2024/3期 4Q実績 (当期)	前年同期比	直前期比
電子部品	売上高	95,569	86,668	89,705	△6.1%	3.5%
	セグメント利益	3,573 3.7%	3,753 4.3%	2,472 2.8%	△30.8%	△34.1%
EMS	売上高	41,251	31,000	27,355	△33.7%	△11.8%
	セグメント利益	1,637 4.0%	1,798 5.8%	1,433 5.2%	△12.4%	△20.3%
CSI	売上高	14,540	9,551	14,038	△3.4%	47.0%
	セグメント利益	949 6.5%	641 6.7%	1,002 7.1%	5.6%	56.2%
その他	売上高	4,480	4,193	5,138	14.7%	22.5%
	セグメント利益	42 1.0%	396 9.5%	436 8.5%	924.3%	9.9%
合計	売上高	155,843	131,413	136,239	△12.6%	3.7%
	セグメント利益	6,242 4.0%	6,615 5.0%	5,353 3.9%	△14.2%	△19.1%

(注) : 1. セグメント利益については、各事業部門では調整前の数値を記載し、合計は調整後の数値（営業利益）を記載しております。
2. 「 x. x% 」は利益率を表します。

2024年3月期：セグメント別売上高（四半期推移）

売上高

(単位：百万円)



連結合計

前年同期比：△19,604
直前期比：+4,825

その他

前年同期比：+12
直前期比：+618

ソフトウェア

前年同期比：△171
直前期比：+159

情報機器

前年同期比：△501
直前期比：+4,487

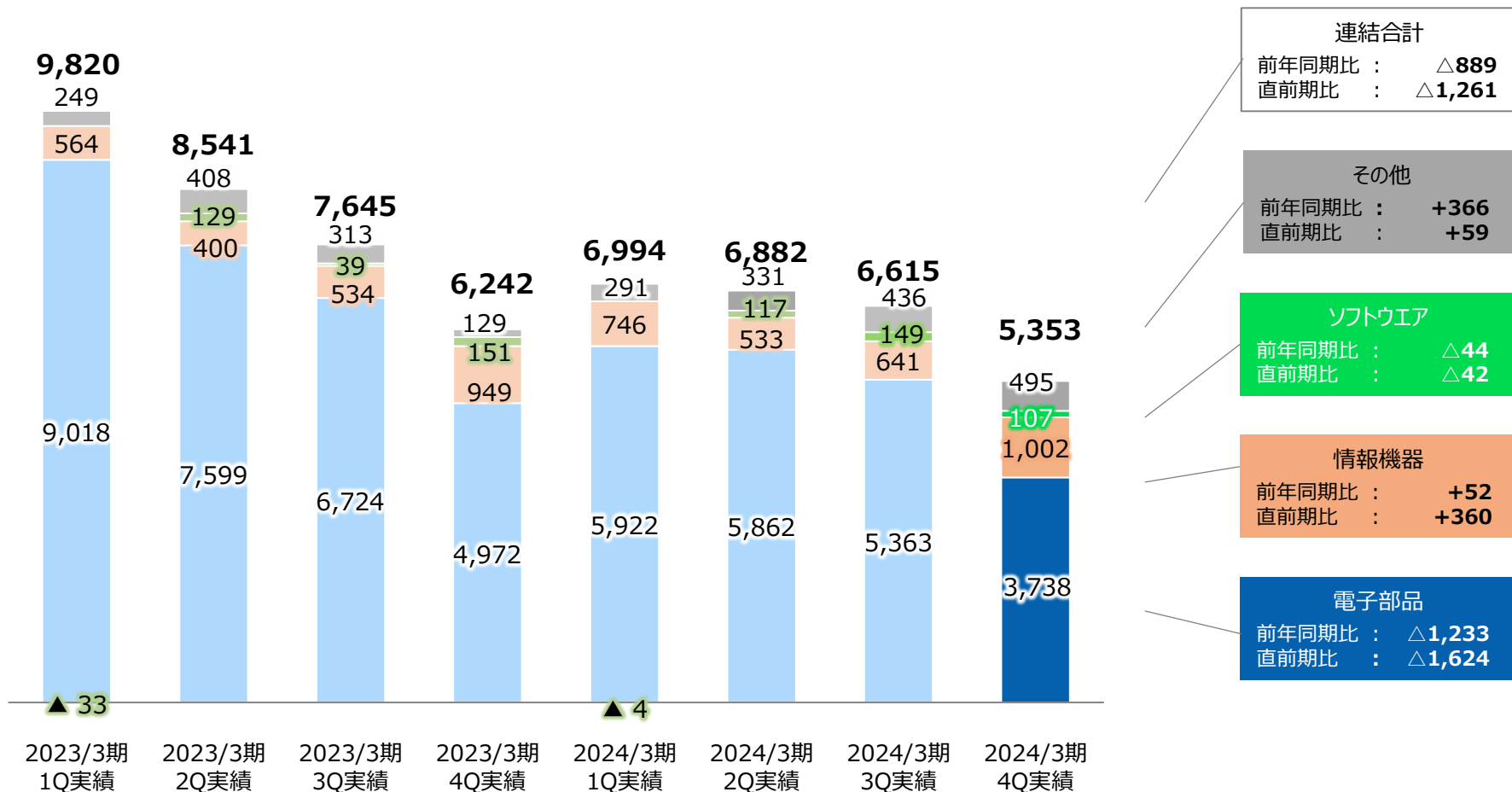
電子部品

前年同期比：△18,944
直前期比：△440

2024年3月期：セグメント別営業利益（四半期推移）

セグメント利益・営業利益

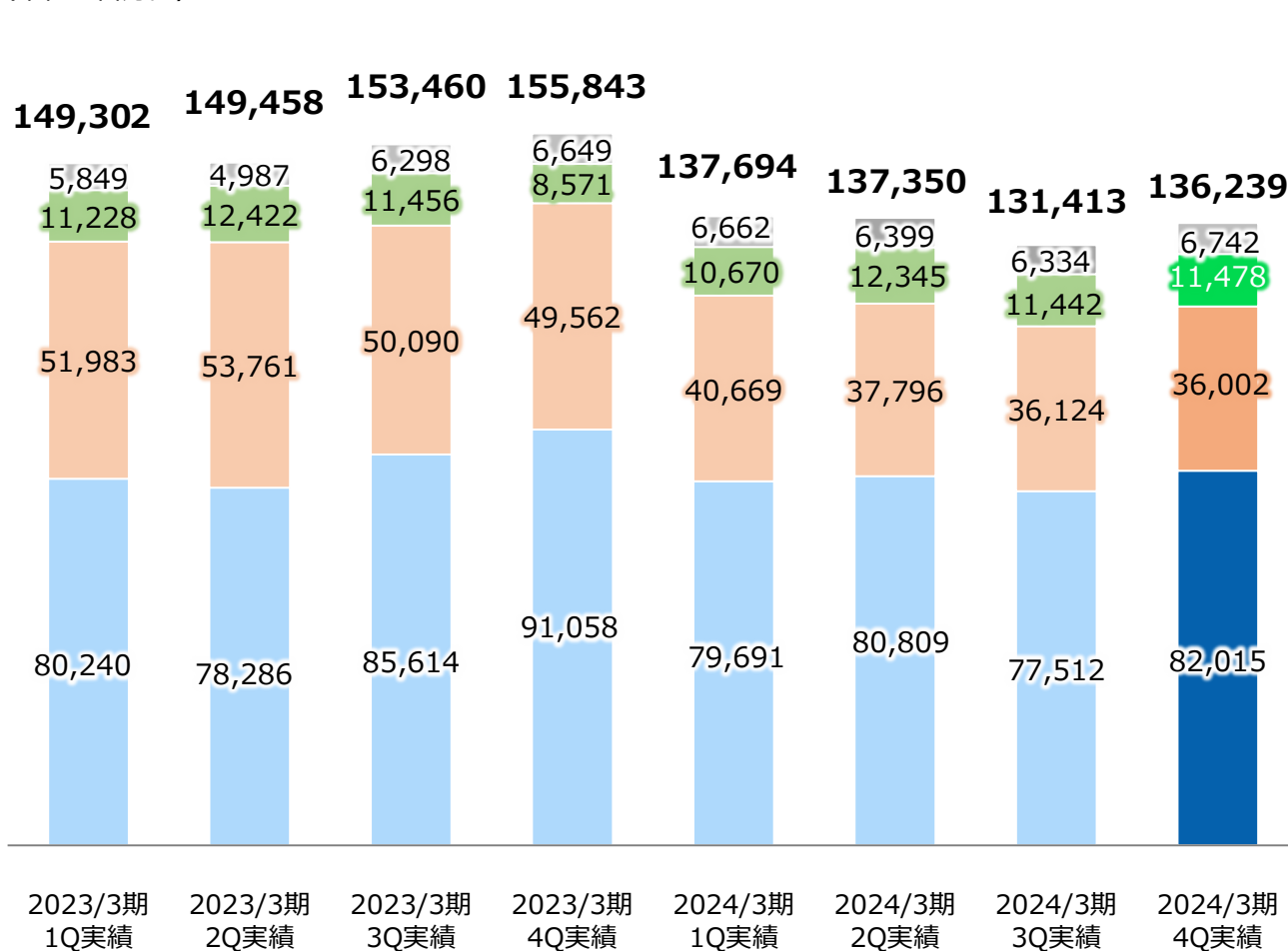
(単位：百万円)



2024年3月期：地域別売上高（四半期推移）

売上高

(単位：百万円)



連結合計

前年同期比：△19,604
直前期比：+4,825

欧州

前年同期比：+92
直前期比：+408

北米

前年同期比：+2,906
直前期比：+36

アジア

前年同期比：△13,560
直前期比：△121

日本

前年同期比：△9,043
直前期比：+4,503

為替レート／為替感応度

	2023/3期 実績 (円)	2024/3期 実績 (円)	(参考) 1%変動による影響額 (百万円)		2025/3期 前提 (円)
			売上高	営業利益	
米国ドル	135.47	144.62	1,740	26	145.00
人民元	19.48	19.82	328	22	19.50
タイバーツ	3.84	4.11	282	18	4.00
香港ドル	17.28	18.48	177	3	18.50
ユーロ	140.97	156.80	7	0	155.00

『すべてはお客様のために』



問合せ先：IR・広報部

〒101-8629 東京都千代田区神田松永町20番地

TEL:03-5657-0106

FAX:03-3254-7133

E-mail : webmaster@taxan.co.jp

<https://www.taxan.co.jp>

■ 将来見通しに係わる記述についての注意事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

■ 本説明資料における表示方法

数値：表示単位未満を切り捨て

比率：円単位で計算後、表示単位の一桁下位を四捨五入